

# とよおかし 議会だより



第94号

2023年12月発行



もくじ

議長就任あいさつ	2
委員会の構成、議員のプロフィール	3~6
委員会懇談会報告	7
会派の抱負・取り組み	8~9
政務活動費収支報告、編集後記	10

目高ふるさとまつりにて (11月19日)

# 11月臨時会 新たな議会体制が始動！

令和5年第5回豊岡市議会（臨時会）を11月14日に開催しました。  
臨時会では、正副議長および各常任委員等を選任しました。  
続いて、監査委員の選任議案に同意し、新しい議会体制がスタートしました。



にしだ まこと  
西田 真 監査委員



あさだ とおる  
浅田 徹 議長



たけなか さとる  
竹中 理 副議長

## 信頼に応えた最良の意思決定を

議長 浅田 徹

市民の皆さまには、日頃より市議会に対しましてご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、11月臨時会におきまして議長に選任され、その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。  
議長就任にあたり、次の3点を重点取り組み目標に掲げ、全力を傾注する決意しております。  
まず、一つ目は、市民の皆さまに信頼され、最良の意思決定のできる議会を目指します。市民の声を市政にしっかりと反映させ、さまざまな課題解決に向けて議員各位の意見をまとめる合議は、二元代表制の一翼を担う議会（議事機関）として不可欠であると考えます。  
二つ目は、議会改革の推進です。喫緊の課題である「市長・市議会議員の同時選挙」、「議員定数」について、議員間の議論を深めしっかりと対応してまいります。  
三つ目は、さまざまな対外的機会を捉え、世界が認めるコウノトリ共生の取り組みをはじめ、観光やカバン等をしっかりとPRして注目度を高め、国内外の豊岡ファンを増やすことに尽力いたします。  
以上をもって、議長就任のごあいさつとさせていただきます。

## 本臨時会では、以下の補正予算も可決しました。

### <一般会計補正予算（第6号）>

農地農業用施設・林業用施設災害復旧事業（台風7号関連）	98,000千円
道路河川等災害復旧事業（台風7号関連）	165,541千円
中学校体育館空調設備（大型スポットエアコン）整備事業	220,480千円
農林水産事業者の生産コスト低減支援	22,479千円

### ▼意見・要望▼（予算決算委員会）

農林水産事業者の生産コスト低減支援について、想定を上回る申請に対して、厳しい財政状況に関らず、補助率を下げるのではなく、追加補正したことは評価できる。

今後も状況に応じて、他の分野においても十分に検討されたい。



# 新しい委員会構成と 23人のプロフィール

氏名、年齢、会派（12月1日現在）

①マイブーム

②前期2年の活動を踏まえて後期に思うこと

◎は委員長 ○は副委員長

## 総務委員会

- 9 ジェンダーギャップ解消の推進
- 8 地域コミュニティの推進
- 7 消防行政の推進
- 6 自治体DXの課題と推進
- 5 公共施設マネジメント
- 4 地方財政及び行財政改革
- 3 移住定住・人口減少対策
- 2 地方創生施策の推進
- 1 基本構想と市政運営



いしだ きよはる  
◎石田 清 (65歳)  
令和とよおかクラブ

①子猫と豆柴の動画  
②災害対策、産業の振興と雇用、子育てと教育・福祉の充実に取り組みたい。



おかもと しょうじ  
◎岡本 昭治 (68歳)  
豊義会

①人との出会いを求めて  
②議員としての役割を考え行動できているか、今一度確認することである。



たけなか さとる  
竹中 理 (58歳)  
豊岡市議会公明党

①3匹の猫に癒される  
②市民福祉の向上に努める。副議長として1年間の任務を全うする。



きたはら としまさ  
木谷 敏勝 (69歳)  
豊義会

①ダイエットに励むこと  
②これからの市議会を背負う議員と意見交換をして自分を奮い立たせている。



うへだ とちこ  
上田 伴子 (73歳)  
日本共産党豊岡市会議員団

①季節の花や草花を観賞  
②市民から寄せられる声を大切に市政に反映できるように議会に臨んでいく。



あさだ とる  
浅田 徹 (71歳)  
豊義会

①西国三十三番札所めぐり  
②議会・行財政改革と安全・安心で若者に選ばれるまちづくりに全力投球！



まつい ただし  
松井 正志 (72歳)  
令和とよおかクラブ

①ブラインドタッチ  
②条例提案などを通じて、施策を具現化する議会風土が形成できれば…。



にしだ まこと  
西田 真 (69歳)  
ひかり

①不用品整理（断捨離）  
②安心して暮らせる街づくりのために、医療・福祉・教育の充実を目指す。

※議長のため委員会所属辞退

③ 2023.12.25 とよおかし議会だより

# 新しい委員会構成と 23人のプロフィール

氏名、年齢、会派（12月1日現在）

- ①マイブーム
- ②前期2年の活動を踏まえて後期に思うこと
- ◎は委員長 ○は副委員長

## 文教民生委員会

- 9 新型コロナウイルス感染症対策
- 8 生涯学習
- 7 子ども・子育て支援
- 6 文化財の保護と伝統文化の継承
- 5 教育をめぐる諸問題
- 4 交通安全・防犯対策
- 3 環境衛生
- 2 医療の確保
- 1 福祉等の充実



◎ **小森 弘詞** (40歳)  
豊義会

- ①金魚とメダカの飼育
- ②多くを考え、多くを知った前期。多く動き、多くを動かす後期へ。




◎ **芦田 竹彦** (68歳)  
豊岡市議会公明党

- ①サウナで汗を流すこと
- ②文教民生委員長を拝命した。職責を果たすべく全力で取り組む。



◎ **須山 泰一** (54歳)  
日本共産党豊岡市会議員団

- ①ハラスメント防止
- ②平和と暮らしの不安が大きくなっており、福祉と市民生活向上に頑張る。



◎ **太田 智博** (54歳)  
ひかり

- ①弁当づくり
- ②学んだこと。感じたこと。思ったことを自身の重点施策につなげていく。



◎ **荒木 慎太郎** (28歳)  
豊義会

- ①ダイエット
- ②前進あるのみ！着実に一つずつ課題解決に臨む。

市民の皆さまに議員を身近に感じていただきたいとの思いからプロフィールを紹介します。




◎ **米田 達也** (49歳)  
豊義会

- ①植物鑑賞
- ②日々、初心忘れずとの思いでやってきた。今後も同様に頑張りたい。



◎ **田中 藤一郎** (56歳)  
令和とよおかクラブ

- ①家族との時間
- ②「隼より始めよ」を今後も市民のためにしっかりとやっていく。

# 新しい委員会構成と 23人のプロフィール

氏名、年齢、会派（12月1日現在）

①マイブーム

②前期2年の活動を踏まえて後期に思うこと

◎は委員長 ○は副委員長

## 建設経済委員会

- 8 専門職大学と演劇のまち
- 7 下水道事業計画及び地域水道ビジョンの推進
- 6 公営住宅のあり方
- 5 都市計画マスタープラン
- 4 地域内幹線道路の整備促進
- 3 有害鳥獣対策の推進
- 2 支援、地域活性化施策の推進
- 1 環境経済戦略の推進  
農林水産業・商工・観光・特産振興等経済



もりがき こうへい  
○森垣 康平 (50歳)  
豊義会

- ①早朝のウォーキング
- ②光陰矢の如し。厳しい地方状況でも夢をもち、前進していきたい。



せりざわ まさし  
◎芹澤 正志 (59歳)  
豊義会

- ①スポーツ観戦が熱い
- ②地域経済の活性化と、人口減少対策を中心に力を注いでいく時だ。



まえだ あつし  
前田 敦司 (39歳)  
豊義会

- ①サウナと水風呂
- ②地域の特色と自然を活かしたまちづくりをさらに推進。



ふくだ つぐひさ  
福田 嗣久 (70歳)  
令和とよおかクラブ

- ①歴史を求めて小旅行
- ②持続可能なまちづくりとその基本となる市税制の在り方を模索して。



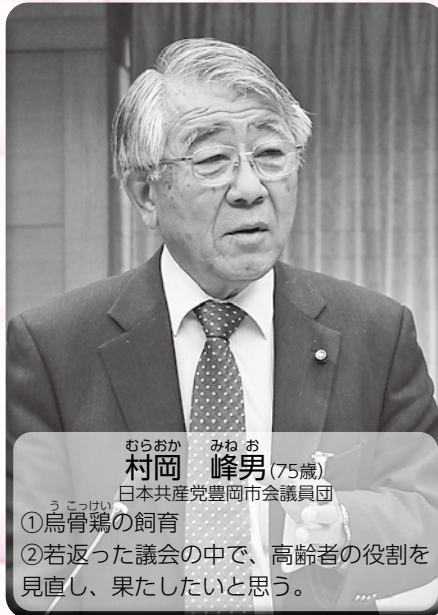
しみず ひろし  
清水 寛 (51歳)  
令和とよおかクラブ

- ①ウェビナーとラジオ体操
- ②議会で初と言えることを一つでも始めたい。



よしもと みどり  
義本 みどり (56歳)  
ひかり

- ①豆乳と牛乳のブレンド
- ②日々の生活の延長線上に議員活動があり、自分ならではの気付きを大切に。



むらおか みねお  
村岡 峰男 (75歳)  
日本共産党豊岡市議会議員団

- ①烏骨鶏の飼育
- ②若返った議会の中で、高齢者の役割を見直し、果たしたいと思う。



まえの ふみたか  
前野 文孝 (55歳)  
会派おおぞら

- ①「豊岡市の宝」を大切に
- ②これまで多くの成果を残せたが、市の明るい未来のためにさらに尽力する。

# 新しい委員会構成

◎は委員長 ○は副委員長

## 議会運営委員会

(8名)

- 1 議会の運営に関する事項
- 2 会議規則、委員会条例等に関する事項
- 3 議長の諮問に関する事項

- ◎ 福田 嗣久
- 木谷 敏勝
- 芦田 竹彦
- 太田 智博
- 岡本 昭治
- 清水 寛
- 芹澤 正志
- 村岡 峰男

## 予算決算委員会

(議長を除く22名)

- 1 一般会計予算に関する事項
- 2 一般会計決算に関する事項

- ◎ 竹中 理 須山 泰一
- 岡本 昭治 田中 藤一郎
- 芦田 竹彦 西田 真久
- 芹澤 正志 福田 嗣久
- 荒木 慎太郎 前田 敦司
- 石田 清 前野 文孝
- 上田 伴子 松井 正志
- 太田 智博 村岡 峰男
- 木谷 敏勝 森垣 康平
- 小森 弘詞 義本 みどり
- 清水 寛 米田 達也

## 特別委員会

### 議会広報広聴特別委員会 (8名)

- ◎ 前野 文孝
- 前田 敦司
- 上田 伴子
- 岡本 昭治
- 竹中 理
- 田中 藤一郎
- 西田 真久
- 森垣 康平

### 交通網問題対策等調査特別委員会 (7名)

- ◎ 太田 智博
- 荒木 慎太郎
- 芦田 竹彦
- 清水 寛
- 須山 泰一
- 芹澤 正志
- 松井 正志

### 防災対策調査特別委員会 (7名)

- ◎ 米田 達也
- 義本 みどり
- 石田 清
- 木谷 敏勝
- 小森 弘詞
- 福田 嗣久
- 村岡 峰男

## 市議会選出議員

### 北但行政事務組合議会 (8名)

- 芦田 竹彦
- 荒木 慎太郎
- 石田 清
- 上田 伴子
- 芹澤 正志
- 田中 藤一郎
- 森垣 康平
- 義本 みどり

### 公立豊岡病院組合議会 (10名)

- 太田 智博
- 岡本 昭治
- 木谷 敏勝
- 小森 弘詞
- 清水 寛
- 須山 泰一
- 西田 真久
- 福田 嗣久
- 村岡 峰男
- 米田 達也

### 但馬広域行政事務組合議会

- 浅田 徹

# 懇談会報告

※当時の委員会構成により実施したものです

## 建設経済委員会

10月16日

### 朝来市議会産業建設委員会との懇談会

朝来市議会産業建設委員会と懇談会を行った。①人口減少対策と空き家対策への取り組み②市内間での各地域政策③市の独自経済政策、成長戦略の三つのテーマについて各委員からさま



今後の取り組みについて活発な意見が出された懇談会

ざまな角度からの意見が出された。

両市の課題として、空き家やどう魅力ある物件に変えて利活用していくのかでは、朝来市は合併前の旧町単位で同じような問題があり、豊岡市と問題の詳細には違いがあるが、各地域とも人口減少問題が最大の課題であった。

また、今回、最も時間をかけて域内産業の意見交換を行った。朝来市の強さの一つである域内製造業の秘訣は、充実した支援・助成を行っている産業の成長へつなげている点だ。今回の懇談会で、豊岡市の観光産業の取り組みは朝来市に参考になったと考えられる。

結びに、同じ但馬地域でお互いにさまざまな課題を共有すること、より良い市になることにつながることを確信した。今後もこのような懇談会が継続されることを期待する。

## 建設経済委員会

10月18日

### 豊岡商工会議所との懇談会

今、豊岡市では人口減少が最重要問題である。市が生き残るためには、「経済成長なくして、生き残ることはできない」という問題・課題について考える懇談会を行った。

大きなテーマは、「環境経済戦略の推進、商工業、特産物振興や地域活性化策の推進について」で、各部会の現状および課題、要望の説明を受けた。①人手不足の問題は、人材育成・支援策・インクルーシブ社会への対応等と多岐にわたったが、特に「人、インフラ、情報」をこれまで以上に取り組み活かすこと。②域内産業と域内消費への支援、助成への取り組み、地産地消や但馬空港の活用、地域ブランドの確立等、まちとしての魅力をもっと高めていくのが重要であること。この2点について改めて



豊岡商工会議所の各部会の現状、課題について説明を受ける委員

共通認識を持つことができた。結びに、市にはさまざまな業種があり、さまざまな問題があるが、行政と民間が、がっちり協力すれば明るい社会があると感じた。今後も各種団体との懇談会を通じ、魅力あるまちに導いていきたい。

# 豊義会

徹 敏 勝 田 浅  
 郎 昭 治 大 慎 荒 澤 大 正 志  
 正 弘 詞 澤 正 康 志  
 康 敦 司 垣 平 達  
 達 也  
 幹 事 長 木 谷 敏 勝 田 浅  
 副 幹 事 長 岡 本 昭 治 大 慎 荒 澤 大 正 志  
 会 計 小 森 前 田 森 垣 米

## 市議会最大会派としての自覚と責任を持つ

これからを担う議員を多数抱え、中堅・古株を交えての議論はいつも白熱しています。初めて議事を傍聴された方はビックリされるほどです。

市民の声を踏まえ、議員定数、市長・市議会議員同時選挙について一致団結して取り組んでいるところです。その議論を通して浮き彫りになった諸問題を豊岡市全体の問題としてとらえて、これからも年代や地域、議員歴を超えて、今何が求められているのか、将来を見据えてこれでもいいのか、引き続きみんなで取り組んでいくことを目指します。



# ・取り組み

同じ政策を持つ  
 をいいます。  
 現在、6会派があります。

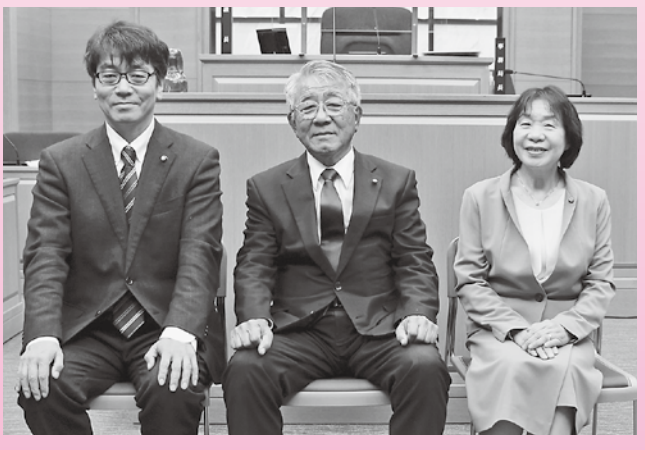


## 日本共産党 豊岡市会議員団

団長・幹事長 村岡 峰男  
 会計幹事 上田 伴子  
 幹事 須山 泰一

### 常に「市民が主人公」を貫いています

市長提案の議案でも、市民からの請願・陳情でも、市民の命とくらしの観点からは是非を判断しています。予算・決算や条例改正など「市民のくらしにプラスになるか、マイナスになるか」を判断し、賛成も反対もします。市長提案に「なんでも賛成」の会派との最大の違いだと思えます。市民の命とくらしを第一に、「言論の府」である議会・議員の役割を今後もしっかりと果たしていきます。

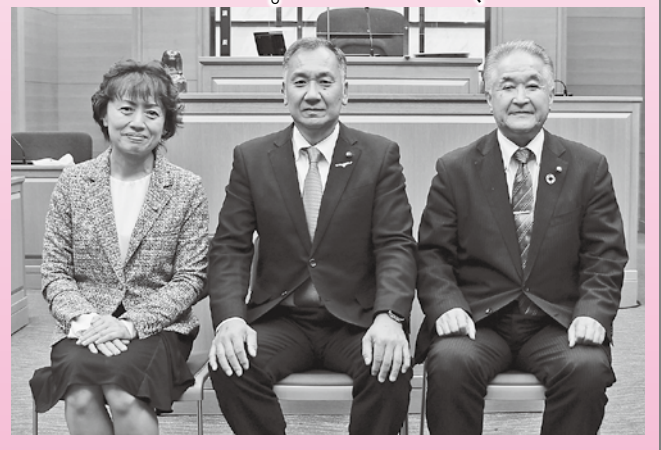


## ひかり

代表 太田 智博  
 副代表 西田 真  
 会計 義本みどり

### 笑顔で元気に暮せるまちづくりを目指して

私たち3人は、得意分野やものの見方や考え方も三者三様でありながら、常に市民目線で物事を考え、より良い地域、より良い市政発展のため「是々非々」でお互いの考え方や姿勢を尊重し合い、決して意見を封じ込めることはせず、個々人が強い責任感をもって発言し行動しています。特に、弱者である障害者、高齢者、ごども等に「ひかり」があったり、多世代が交流できるような市民参加型の住みたいと思う魅力あるまちづくりを目指します。





# 令和とよおか クラブ

代表 福田 嗣久 田中藤一郎  
副代表 石田 清寛 松井 正志  
会 計 清水

## 幸福感が高まるまちを目指して

市民の皆さん一人ひとりが住んで良かったと実感できるふるさとを目指して活動します。

アフターコロナ、日本全国に大きな変化が訪れています。一層の人口減少、諸物価の高騰、市の財政の縮減、あらゆる面で厳しさの中にありますが、その中でも穏やかで安心して暮らしていける政策遂行に努めます。限りある予算を有意義にという視点に立ち、市民の声にしっかりと耳を傾け、信頼される市政推進、議会活動に尽力します。



# 各会派の 抱負

会派とは、議会  
議員の集団

2023年12月1日

## 会派おおぞら

幹事長 前野 文孝

### 目の前の課題と未来に向けた政策提言を実行

今年も1人の会派で活動しますが、これまで通り、他の会派の皆さまと連携しながら活動を行います。

身近な課題がたくさんあります。物価高により、生活は厳しさを増してきています。経済活動にも悪影響が出ています。人口減少も止まりません。大切な学校が統廃合され、祭りなどの活動もままなりません。教育にも文化活動にも影を落としています。医療も課題が山積です。経済も人手不足が足かせになっています。現在の課題はもちろんです、未来を見つめて政策提言をしっかりと行います。



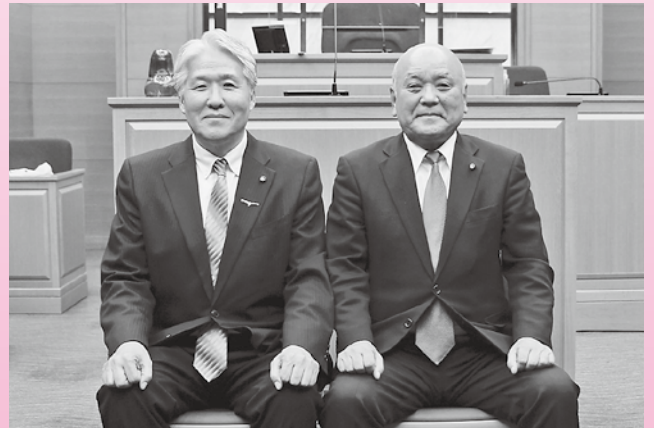
## 豊岡市議会 公明党

代表 芦田 竹彦  
副代表兼計 竹中 理

### 物価高対策、市民の暮らしを守ります！

長引く物価高を乗り越えるため、新たな総合経済対策が決定しました。これには、公明党が提案した三つの還元策（定額減税、住民税非課税世帯への給付、電気・ガス・燃油代など補助の延長）、中小企業の賃上げ促進策・子育て・教育、防災など数多くの対策が盛り込まれています。国・県とも連携したネットワーク政党として、市民の皆さまの暮らしを守ります。

公明党は誠実・清潔・正義の党として、生活者目線の施策を推進し、市民の皆さまの負託に応えてまいります。



# 2022年度 政務活動費 会派別支出状況

2022年4月1日～  
2023年3月31日

## 政務活動費とは何ですか？

地方自治法や豊岡市議会政務活動費の交付に関する条例等の規定に基づき、議員が市政に関する調査研究その他の活動に資するための経費として使用されます。

## 交付額は？

申請を行った会派に対し、会派所属議員1人当たり月額10,000円が会派に交付されます。

## どういう活動に使ったの？

収支一覧は下表のとおりです。市ホームページでも公開しています。



※会派への交付額：1人あたり月10,000円

(単位：円)

会派	交付額	支出額	支出内訳	返納額
豊義会 (8名×7か月) (9名×5か月)	1,010,000	927,032	・調査研究費927,032円(和歌山県田辺市視察旅費、東京視察旅費、コピー代)	82,968
令和とよおかクラブ (6名)	720,000	399,103	・調査研究費395,303円(東京都港区・千代田区・板橋区視察旅費、コピー代) ・資料購入費3,800円(市議会議員手帳)	320,897
ひかり (3名)	360,000	303,451	・調査研究費204,401円(岐阜県高山市・飛騨市視察旅費、コピー代) ・研修費96,485円(市町村議会議員研修) ・資料購入費2,565円(市議会議員手帳)	56,549
日本共産党豊岡市議員団 (3名)	360,000	356,569	・調査研究費11,257円(コピー代) ・研修費252,692円(全国地方議員交流研修会) ・広報費90,000円(印刷代) ・資料購入費2,620円(市議会手帳)	3,431
豊岡市議会公明党 (2名)	240,000	197,101	・調査研究費132,906円(岐阜県高山市・飛騨市視察旅費、コピー代) ・研修費64,195円(市町村議会議員研修)	42,899
つなぐ (1名×7か月) ※2022.10.6廃止	70,000	70,000	・調査研究費65,337円(岐阜県高山市・飛騨市視察旅費、コピー代) ・研修費32,235円(市町村議会議員研修) ※交付額を上回る支出額は自己負担	0
会派おおぞら (1名)	120,000	97,290	・調査研究費64,730円(岐阜県高山市・飛騨市視察旅費) ・研修費32,560円(市町村議会議員研修)	22,710

▼2年連続で議会広報広聴特別委員会の委員長に任じられました。メンバーは変わりましたが、年齢のバランスもとれた議員が集まってくれました。

▼先に発行した第93号で、他の自治体の議会だよりを参考に紙面を変えましたが、さらに市民の皆さまに親しんでいただけるような広報誌を目指します。

▼また、皆さまのご意見を親しくお聞きできるような工夫をしたいと思います。今年もよろしくお願ひします。(まえの ふみたか)

## 編集後記

西田 真 岡本 昭治 田中 藤一郎 森垣 康平



上田 伴子 委員長 前野 文孝 副委員長 前田 敦司 竹中 理

議会広報広聴特別委員会

**市議会議員の  
年賀状等は失礼します** ⑩

議員、公職選挙の候補者などは、選挙区内の人に寄付をすることや、年賀状、喪中がきなどのあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことは、公職選挙法で禁止されています。市民の皆さまのご理解をお願いします。

UD  
FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。